

MOS Excel2010 模擬試験 体験プログラムの使い方

体験版プログラムの流れ

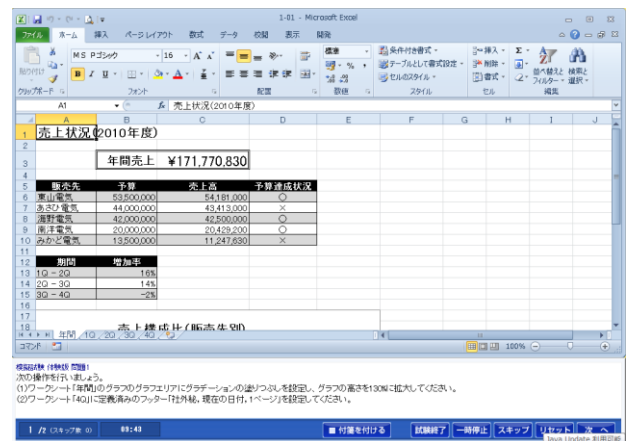
① 第1回模擬試験を選択する

「第1回模擬試験」を選択し、【試験開始】をクリックします。
※体験版では、第1回模擬試験のみ選択できます。



③ 採点結果を確認する

模擬試験が終了すると、自動的に採点結果が表示されます。
正答率や解答の正誤を確認できます。



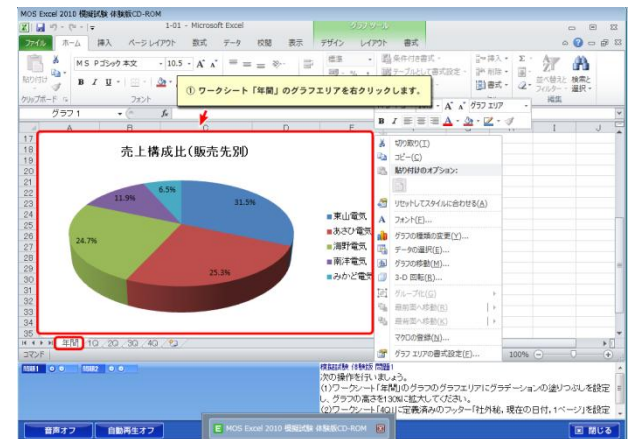
② 試験を実施する

2問の問題を体験できます。



④ 標準解答を確認する

解答結果の画面から、ナレーション付きのアニメーションで標準解答を確認できます。



体験版プログラムのセットアップ

体験版プログラムのセットアップ方法は、次のとおりです。

- ①サイトからインストールプログラムをダウンロードします。
- ②ダウンロードしたファイル「MOS Excel 2010_Trial.zip」を解凍し、フォルダ内のファイル「mosstart.exe」をダブルクリックします。
- ※《ユーザーアカウント制御》ダイアログボックスが表示される場合は、《はい》または《続行》をクリックします。
- ③ようこそ画面が表示されたら、《次へ》をクリックします。
- ④《使用許諾契約》の内容を確認し、《はい》をクリックします。
- ※《いいえ》をクリックすると、セットアップが中止されます。
- ⑤インストール先を指定し、《次へ》をクリックします。
- ⑥《完了》をクリックします。

【注意！】本プログラムには、アプリケーションソフト「Excel 2010」は入っていません。

体験版プログラムの使い方

体験版プログラムの使い方は、次のとおりです。

- ①すべてのアプリケーションソフトを終了します。
- ②Windowsの《スタート》ボタンをクリックします。
- ③《すべてのプログラム》をポイントし、メニューから《MOS Excel 2010模擬試験体験版》をクリックします。
- ④メインメニューから《第1回模擬試験》を選択し、《試験開始》をクリックします。

アンインストールの方法

セットアップしたファイルを削除する場合は、Windowsの《コントロールパネル》の《プログラムのアンインストール》で行ってください。

※体験版プログラムをすでにセットアップしている場合は、アンインストールを行わないと、新たにセットアップを行うことができません。

動作環境

本プログラムを使うためには、次の環境が必要です。

この動作環境を満たしていないパソコンでは、正常に動作しない場合がありますので、ご了承ください。

対象機種／次の①②がセットアップされている機種

①OS「Windows 7 日本語版(32ビット)」、「Windows Vista SP2 日本語版(32ビット)」のいずれかひとつ

②アプリケーションソフト「Office 2010日本語版(32ビット)」

※サービスパックが適用されている環境では、本プログラムが正しく動作しない場合があります。

※異なるバージョンのOffice(Office 2007、Office 2003など)が同時にインストールされている環境では、本プログラムが正しく動作しない場合があります。

CPU／Windows 7・・・1GHz以上のプロセッサ

Windows Vista・・・800MHz以上のプロセッサ(1GHz以上推奨)

メモリ／Windows 7・・・1GB以上(2GB以上推奨)

Windows Vista・・・512MB以上のプロセッサ(1GB以上推奨)

グラフィックス表示・解像度／1024×768ピクセルまたは1280×1024ピクセルハイカラー以上

CD-ROMドライブ／24倍速以上CD-ROMドライブ必須

サウンド／Windows互換サウンドカード(スピーカー必須)

ハードディスク／空き容量500MB以上(720MB以上推奨)動作環境

本プログラムは体験版のため、動作に関する保証およびユーザーサポートは一切行っておりません。
あらかじめご了承ください。